



健康と温泉フォーラム 第44回月例研究会のご案内

- 主催 NPO法人健康と温泉フォーラム 地域活性学会
- 日時 2014年7月28日(月) 13:30~17:00 (受付13:00から)
- 会場 PHP研究所東京本社内会議室 (東京都千代田区1番町21番地
1番町東急ビル:東京メトロ半蔵門線半蔵門駅5番出口すぐ上)
- 講師 竹内秀次郎 (山中温泉かよう亭総支配人)



北海道室蘭市生まれ。関西の大学卒業後大手電気メーカーに就職。27歳にて脱サラ、ホテル業就職を目指し留学。バンクーバー「ザ・サットンプレイスホテル」、サンフランシスコ、香港、大阪にて「ザ・リッツ・カールトンホテル」のゲストリレーションズマネージャー、フロントオフィスマネージャー、宿泊部長代理などを務める。現在、山中温泉純和風温泉旅館「かよう亭」総支配人として、世界中からゲストを迎える。経済産業省・国土交通省「ラグジュアリー・トラベルマーケット研究会」アドバイザー、郵政公社郵政認定制度接遇マナー実技審査委員等を務める。JCA日本コンシェルジュ協会会員。

■ テーマ 「ONSEN世界ブランドへの挑戦、地方から世界へ」

日本の観光産業は、本年、国際収支のバランスで、訪日外客の消費額が日本人の海外での金額を超えたと一部報道がありました(本年1月の「為替レート」)。観光経済学的にいわるゆ消費金額の量の一つの尺度とすることはもちろん理解できますが、その中身と内容にどれだけ日本のオリジナルの文化や伝統が訪日外客から受け入れられているのか、そのことが観光の目的として本質的な訪日内容とそのサービスがマッチングしているか?成長戦略の掛け声の中に大切なモノが抜け落ち、忘れ去られようとしているのではないか?一方、日本の自然とともに日本の文化・伝統に興味をもっといただく訪日観光客が増えたという統計もあります。なかでも日本食と温泉は人気の御三家だそうですが**。

海外の高級ホテルに勤務経験された竹内さんには国際感覚ある良質な日本文化のホスピタリティとはなにか、山中温泉の職人塾など本物の技術に裏打ちされた日本の文化・芸術・技術を海外のお客さんがどのように評価しているのか、温泉旅館を始め日本の文化伝統のどこが魅力なのか、海外からのリピーター客が多く、中でも、かよう亭に一ヶ月も滞在されるお客様へのサービスなど、地方の一温泉旅館が世界に挑戦した「ONSEN世界ブランドへの挑戦」物語をお話いただき、皆様と一緒に世界へONSENブランド発信の可能性を探ってみたいと思っています。

** 参考 日本経済研究所月報2014年6月62P

「観光資源「ONSEN」の更なるポテンシャル強化に向けて」より
(文責 合田)



■プログラム

1300	受付
1330	講師と「課題」紹介
1340~1440	講演「ONSEN世界ブランドへの挑戦」
1440~1500	休憩
1500~1630	質疑応答
1630~1700	まとめ閉会

■定員 60名

- 参加費 2000円（健康と温泉フォーラム、地域活性学会、日本スパ振興協会各会員）
3000円（一般）
無料（学生・報道）

当日受付でお支払いください。

■お申込み・お問い合わせ

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局までE-mailまたはFAXにてお申込みください。定員先着60名とさせていただきます。

E-mail info@onsen-forum.jp TEL&FAX 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書 第44回月例研究会（2014年7月28日（月））に出席します。

●お名前（複数可）

●団体名

●住所 〒

●連絡先 TEL
E-mail

FAX